



今年の夏は、長い梅雨の後に、暑すぎるぐらいの猛暑でした。

お部屋では、クワガタムシを飼育して、餌やりや観察を楽しんだり、プールや水遊びで思いっきり遊んだりと夏を味わうことができました。

## ぞう組 「帰ってきた！作品発表！」編

新型コロナウイルスの影響で、午後のお集まりを一時中止していましたが、昼食・おやつ時のパーテーション設置により、午後のお集まりが復活しました。すると、待っていました！と、子ども達が作品を持って来るようになりました。作品も様々で、折り紙。お絵描き。カレンダー。工作。紙芝居。ピタゴラ装置。セミの抜け殻と、「今日は何かな〜？」と大人も楽しくなっています♪作品を持ってきていない子も、お友達の発表には興味を示し、中には影響されて真似をして作ってくる子もいました。

ぞう組の子ども達にとって、「作品発表の場」は、とても大切な時間であつたと、気付かされました。

自分のことを「伝える力」も大切ですが、お友達が発表するのを「聞く力」もとても大切です。これからも受け付けていますので！お待ちしております！！

## きりん組 「水族館ごっこ」編

きりん組は、水族館ごっこが始まりました。始まりはお集りで家で作ってきた物を発表したときでした。「保育園でも作りたい」「お友達と一緒にやりたい」と声があがりました。何を作るか話し合いをし、「くらげ」「さめ・しゃち」「かいがら」に決定。折り紙や段ボールなど様々な素材を使用しながら、色を塗ったり、ハサミで切っていきます。完成した物をブルーシートに貼り付けて壁に掲示をすると、それを見て「皆が知らない魚をやりたい」とさらにやる気が出てきて、たくさんの魚が出来てきました☆今回は年少さんも制作に参加。普段はお客さんなのですが、今回は一緒にやってみました。「さかな」チームになり、一生懸命色塗りをしてくれています。

クラスに水族館ごっこのチーム表を掲示し、自分のマークのシールを貼って一緒にチームのことに楽しく話し合いながら制作中です♪巨大な「いっかく」もできて、どんどん完成に近づいています。もうすぐ招待できるかな？

ごっこ遊びを通して、年中さんは自分がしたいことを言葉にすることや、相手の話を聴くことが大切だと気付き、一緒に1つの物を作ることが楽しくなっています。その姿を見た年少さんも、やってみたいと意欲的になり、したいことを大人に言葉で伝えられるようになってきました。



## ざぶ〜ん！！広々プール遊びは最高！！

新型コロナウイルスの影響で、厳しいルールの中でのプール遊び。例年通りとはいかない中、逆にいいこともありました。それはプールに入る人数を少人数に制限したこと。

少ない時には、4人の子どもだけでのびのびとプール遊びをしました。時間は例年よりも短くなってしまいますが、思う存分泳いだり、身体を動かせたことで、プールから出る時は、「あ〜楽しかった♪」と満足な声を聴く事ができました。職員としても新しい発見でした！暑い日はやっぱりプールが最高ですね♪

プールの活動が終わってしまうのは残念ですが、残暑が続くと思いますので、シャワーは行っていこうと思います。プールバックにシャワーセットをご用意ください。よろしくお願いします。

## 今月から

- ・音楽に合わせて体を動かす活動をしていきます。

大人のお手本の真似をして身体を動かすことは、身体のイメージ（ボディイメージ）を養う上で大切なこと。楽しみながらみんなで身体を動かし、ボディイメージを上げていきたいと思っています。

- ・年中さんは、「めざせ！年中さん食器！」を始めます。

現在は、大きなお皿にご飯とおかずと一緒に盛り付けられていますが、「年中さん食器」になると、「ご飯茶碗」「汁茶碗」「おかず皿」と3つになります。しかし、全員ではなく、課題をクリアした子だけです。その課題とは

- ① スプーンの正しい3点持ちができていること
- ② 左手をお皿に添えていること
- ③ こぼさずに食べれること
- ④ 時間内に食べ終われること。
- ⑤ 椅子にきちんと座って食べること です！

ゲーム形式のように、子ども達がクリアしたい！「年中さん食器になりたい！」と意欲的になれるようになったらと考えています。